

二宮町総合戦略評価（令和元年度実績）に対する意見募集の結果について

【意見募集の概要】

1. 意見募集期間

令和 2 年 12 月 26 日（土）～ 令和 3 年 1 月 31 日（日）

2. 提出方法

郵送、FAX、電子メール、直接持参

3. 意見提出件数

1 件（意見提出者数 1 名）

4. 意見の内容及びそれに対する町の考え方

＜意見内訳＞ 詳細は別紙のとおり

	意見項目	件数
1	施策「にのみやLife」の提案と発信	1
合計		1

(別紙) 意見の内容及びそれに対する町の考え方

番号	意見項目	意見内容	町の考え方
1	施策 「にのみや Life」 の提案と発信	<p>二宮町民以外でどのくらいの方が読まれているのか。また読んだ方が、二宮に来たとき二宮町の魅力を感じてもらえているのか。</p> <p>「これからは二宮も発展するだろう」との期待から、約 30 年前に平塚から二宮に転居してきたが、発展するどころか衰退してきた。人口は減少し、駅前にはシャッター街、空き地、駐車場ばかりで、初めて二宮駅を降りた人には、ガッカリするド田舎の景色になってしまった。</p> <p>「菜の花まつり」を見に来た友人も驚くばかりでした。平塚からわずか 2 駅にも関わらず、激変する街並みについては誰も異論を唱えることはないと思われる。</p> <p>見慣れている町民には何も感じない方がほとんどだが、駅周辺は「二宮町の顔」である。</p> <p>上記問題を改善することは大変難しいことだと思うが、それをやらずしては町の魅力は伝わらないし、新しい人の流れもつくれないと思う。</p> <p>難しい問題だからと言って諦めているのか。いざ取り組んでも数年どころか 10 年以上掛かるかもしれないが、取り組むべき重要課題ではないか。</p> <p>このまま放って置いたら、この先何十年も衰退するばかりだと考える。</p>	<p>○ 全国的な人口減少が進む中、二宮町も 2060 年には人口が半減すると推測されています。この人口減少のカーブをできる限り緩やかにするため、暮らしやすい地域づくり・コミュニティの再生を通じ、「子育てしやすい町」「暮らしやすい町」「住んで良かった町」を実感、体感できる町を目指し、「二宮町総合戦略」を策定し、まちづくりを進めています。</p> <p>近年、大型店舗の立地のほか、インターネット販売の利用の増加等により、商業をめぐる環境の厳しさは増しており、駅周辺の商店街の活気がなくなっていることは、町としても重要な課題だと考えています。</p> <p>現在、商業振興としては、商工会及び商店連合協同組合への補助や新たに事業を始めようとされる方への創業支援などを行っているところです。</p> <p>なお、駅周辺については、商店街の衰退のみならず、公共施設の老朽化等の様々な課題もありますので、今後は、公共施設等を含めた一体的な「まちづくり」の観点により事業を進め、町の魅力を感じていただけるように努めてまいります。</p>